39 01 04 02 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月24日（月）

事務事業	ごみ収集啓発事業	担当課	環境衛生課	担当係	業務係	管理番号	3910
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
第２次総合計画 行政分野別 大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令個別計画等	深谷市ごみ収集所容器設置費補助金交付要綱				
第２次総合計画 行政分野別 中項目	200003 人と自然にやさしいまちづくり						
第２次総合計画 行政分野別 小項目	200002 環境衛生の推進						

事業概要	ごみの収集運搬の効率化、中間処理施設での適正処理を推進するため、深谷市のごみの分け方・出し方のルールの徹底を図るための啓発看板・警告ステッカー作成及び自治会加入・未加入世帯へチラシを配布する。・ごみ収集所容器を設置する自治会に対し、設置費の２分の１以内（限度額３万円）を助成する。・市で収集・処理できないごみ（不法投棄物）を処分する。
目的 ※何のために	ごみ収集運搬の効率化、中間処理施設での適正処理の推進及びごみの適正処理の推進
対象 ※誰・何を対象に	市民及び自治会
手段 ※どのように	ごみ収集所容器の設置費の２分の１以内（限度額３万円）補助の実施や「ごみの出し方・分け方」のチラシを作成し市民への周知を図り、効率的な作業実施に努める。
成果 ※何を求めるか	廃棄物の抑制と市民意識の向上を図る。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	02	清掃費	01	清掃総務費	ごみ収集啓発事業	1,679,832
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ ごみ収集所容器設置費補助金申請受付	・ ごみ収集所新設等受付
・ 一般廃棄物収集計画表（ごみの分別・出し方）チラシ作成	・ ごみ収集所用地帰属申請受付
・ 開発等によるごみ収集所設置協議	・
・ ごみ収集所における苦情受付	・
・ 自治会加入・未加入世帯へのチラシ配布	・
・ 啓発看板、警告ステッカー作成	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	1,756,000	1,772,000	1,756,000	1,756,000	2,031,000	2,427,000
事業費	決算額	1,530,962	1,650,051	1,637,491	1,679,832	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
財源内訳	他特定財源	0	0	0	0	0	0
財源内訳	一般財源	1,530,962	1,650,051	1,637,491	1,679,832	2,031,000	2,427,000
人件費	従事職員数（人）	1.20	1.10	1.10	1.20	1.20	1.20
人件費	人件費相当試算 ※１	9,334,800	8,560,200	8,647,100	9,763,200	9,763,200	9,763,200
人件費		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		10,865,762	10,210,251	10,284,591	11,443,032	11,794,200	12,190,200

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	啓発チラシ配布枚数	目標値	百枚							■
			実績値		584.81	609.75	600.97	650.70	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		必要世帯数に配布するため目標値を設定できない。							
		自治会加入、未加入世帯配布数									
□	活動指標２	啓発看板配布枚数	目標値	枚							■
			実績値		130.00	180.00	235.00	26.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		要望で収集所に掲出必要箇所となるため目標値は設定できない。							
		不法投棄禁止・赤分別マナー・黄									
■	成果指標１	ごみ収集所に係る苦情対応率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		苦情は、全てに対応することを目標とする。							
		苦情の処理率									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 『ごみの分け方・出し方』の啓発チラシを作成し配布を行い、また、各公民館や本庁舎、支所等に設置し、市民の方にご自由にお持ちいただくことで、ごみの収集日や分別についての周知を図ることができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ごみ収集所については、自治会や利用者での維持管理となるため、様々な苦情に対する対応策として、必要に応じて啓発看板や配布チラシを提供し、問題解決に努めることができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	係長　石川　秀敏

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	ごみ収集所容器設置費補助金については、新設したごみ集積所を対象に交付されているが、既存のごみ集積所の改修にも補助ができる要綱の改正を検討する必要がある。
達成状況 及び その効果	要綱の改正について検討を行い、改修についても補助ができる方向で調整をしている。

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ごみ収集啓発事業	担当課	環境衛生課	担当係	業務係	管理番号	3910

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 → ■ 成果向上のための改善
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
■ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

家庭から排出されるごみについては、年々、多様化が進み、『ごみの分け方・出し方』のリーフレットだけでは、ごみ出しのルールを網羅することが難しくなっている。また、ごみの分別マナーの低下により、収集所関係の苦情や相談が増えている。今後は、ごみ出しのマナーを徹底するため、様々な周知方法を検討していく必要がある。

評価者	課長　富田　勝

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

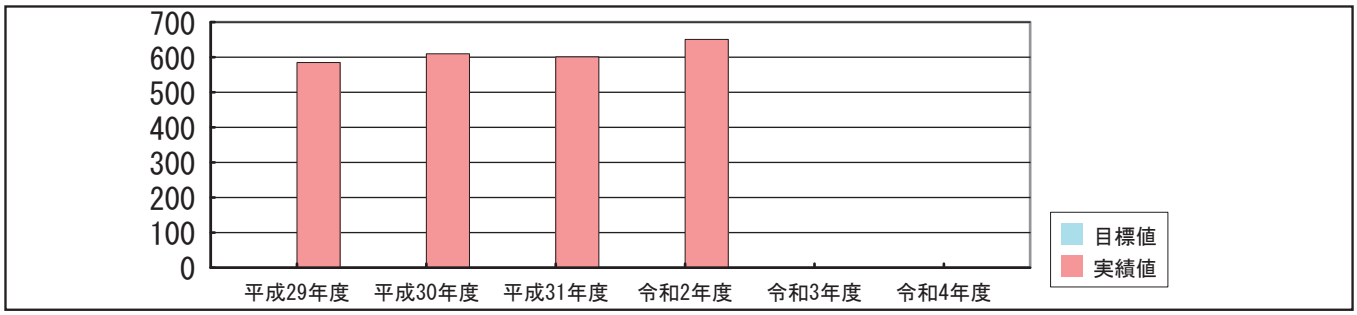
改善・改革案	ごみ収集所容器設置費補助金要綱について、対象を新規設置だけでなく修繕まで拡大した内容に変更する。

8．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

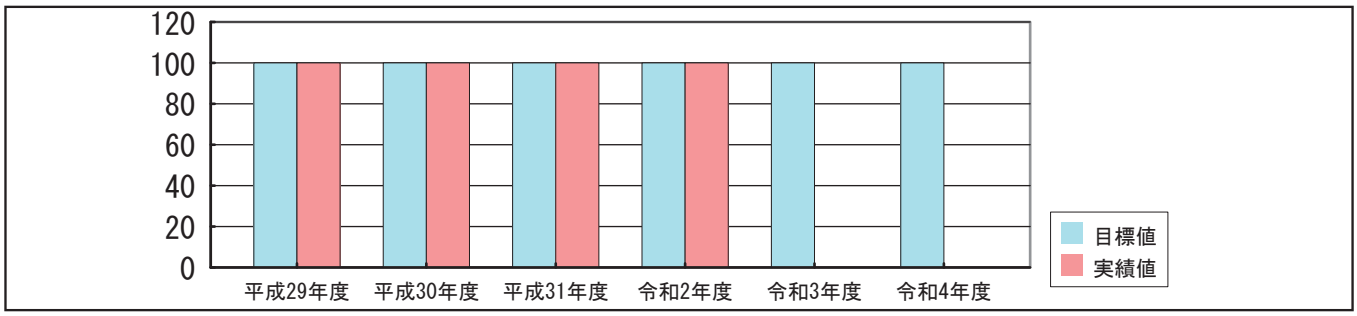
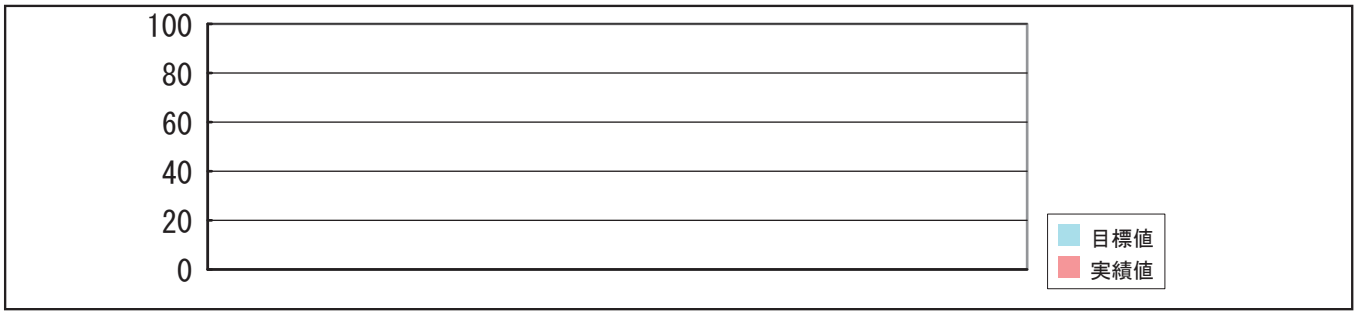
今後の課題	市内のごみ収集所における円滑な維持管理のため、市民から寄せられる苦情や相談内容を精査し、対応策を検討してい く必要がある。

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	啓発チラシ配布枚数



区分	成果指標１	指標名	ごみ収集所に係る苦情対応率



区分		指標名